



ニューヨーク州労働法195.1条に基づく
賃金レートと給料日に関する通知と認知
免除される従業員への通知

1. 雇用主の情報

氏名 :

屋号 (DBA) :

FEIN (任意) :

実在住所 :

郵送先住所 :

電話番号 :

3. 従業員の賃金レート : 給与が時給、給与、日給、出来高、またはその他の基準に基づくかどうかを明記してください。

雇用主は、委託販売員を除いて、ホスピタリティ産業の非免除従業員に時間給以外の料金を支払うことはできません。

4. 取得される手当 :

- なし
- チップ _____ 時間当たり
- 食事 _____ 食事当たり
- 宿泊 _____
- その他 _____

5. 定期的な給料日 : _____

6. 支払い頻度 :

- 毎週
- 隔週
- その他 _____

7. 時間外手当レート :

NYSの大半の労働者にとって、この賃金レートは最低でも通常の賃金レートの1.5倍である必要があります、いくつかの例外を除いて、労働時間が週40時間を超えて働くすべての時間に該当します。限られた従業員には、最低賃金率の1.5倍の時間外手当を支払うか、全く支払わないかしかありません。

この従業員は、以下の免責事項 (任意) に基づき、時間外労働を免除されています。

8. 従業員への認知事項 :

本日、私の賃金レート、残業レート (該当する場合)、各種手当、指定された給料日について通知を受け取りました。私は雇用主に、私の主要言語が何かを伝えました。

私の主要言語は、

_____ であり、
私は、この給与通知書を
私の主要言語で受け取りました。

従業員の氏名 (活字体)

従業員の署名

日付

作成者の名前と役職

従業員は、この用紙の署名入りコピーを受け取らなければなりません。雇用主は、原本を6年間保管しなければなりません。

注意 : 従業員が、同じ労働に対して異性の従業員よりも低い賃金を支払われることは違法です。雇用主は、従業員が同僚と賃金について話し合うことを禁止することもできません。

2. 付与する通知 :

- 雇用時
- 賃金レート、請求された手当、または給料日の変更前